

学校法人 長栄学園 平成25年度 自己評表

平成25年4月1日～平成26年3月31日

1. 本園の教育目標

歴史と伝統の中に常に未来を見つめ 緑豊かな自然環境と最新の設備をそなえ、
仏教精神を基礎に、知育・徳育・体育のバランスをもってどの子ども伸びる教育を目指す。

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

心身の発達に遅れやゆがみのある園児も共に育つように、大学教授や医師の指導や連携のもと
「心のふれあい」「思いやり」の心を大切に、明るく伸びやかに「どの子ども育つ」教育を目指し
その成果を測定し、保護者に通知します。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	取り組み状況
幼稚園の教育方針の実施について教職員間の共通理解をはかる。	全教員の共通理解のために、園内研修会や終礼で連絡・報告・相談を密にして共通理解をはかる。
園児の5領域の評価を保護者にわたし説明をする。	学期の終わりに、5領域の評価を保護者にわたして、園児の様子を説明して保護者と話し合う。
園児の身体的成長や運動能力を測定し保護者に報告する。	園児の身長・体重と運動能力の測定結果を保護者に報告して身体面の成長について話し合う。
知的発達指数や読書や学齢成熟を測定し保護者に報告する。	読書力や知的な発達について習熟度を測りその結果をもとに園児を理解しその子になにが必要か考えていく。

4. 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
給食	アレルギー体質の園児への対応好き嫌いや食事のマナーなどについて教職員間の連携や保護者との協力を推進する。
特別視園教育	園児を個別によく理解し、教職員の連携・協力をはかるとともに、園児同士の学び合い・助け合いをはかる。
預かり保育の充実	預かり保育のより良い充実をはかる。
第2園の計画促進	東山町園外地の設置計画を促進・子ども園への検討

5. 学校関係者の評価

評価者の選定等推進していきたい。

6. 財務状況

公認会計士監査により、適正に運営されていると認められる。